

GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)における東急グループ出展概要を決定！
出展施設名「とうきゅうグループ館」、出展テーマ「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」

東急グループ

東急グループは、2027年3月19日(金)から2027年9月26日(日)まで神奈川県横浜市で開催される「GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)」(以下、本博覧会)における「Urban GX Village」への出展概要を決定しました。

出展施設名は「とうきゅうグループ館」です。東急グループの一体感と総合力を示すと同時に、やわらかく開かれた印象で、幅広い世代の皆さまに親しみを感じていただけるように、ひらがなの「とうきゅう」としています。

また、出展テーマは、「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」です。東急グループは、「美しい時代へ」をスローガンに、「まちづくり」を事業の根幹に置き、交通、不動産、生活サービス、ホテル・リゾートなど、長年にわたって、皆さまの日々の生活に密着したさまざまな分野で事業を進めています。カーボンニュートラル社会にGXで挑む「Urban GX Village」において、環境配慮を日々の暮らしやまちづくりの中に自然に根づくものとして捉え、自然と都市が融合する新しいライフスタイルを提案し、2050年の未来に向けた持続可能な都市生活のあり方を示します。

本博覧会のテーマ「幸せを創る明日の風景」は、東急グループの存在理念である「美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。」と合致するものであり、本博覧会への出展を通じて、東急グループ一体となってこの存在理念を発信するとともに、次世代の暮らしを来場者の皆さまとともに育んでいきます。



▲「とうきゅうグループ館」イメージパース

【別紙】

GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)における出展概要

1. 出展施設名

「とうきゅうグループ館」

東急グループの一体感と総合力を示すと同時に、やわらかく開かれた印象で、幅広い世代の皆さまに親しみを感じていただけるように、ひらがなの「とうきゅう」としています。

2. 出展テーマ

「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」

東急グループは、「美しい時代へ」をスローガンに、「まちづくり」を事業の根幹に置き、交通、不動産、生活サービス、ホテル・リゾートなど、長年にわたって、皆さまの日々の生活に密着したさまざまな分野で事業を進めています。カーボンニュートラル社会にGXで挑む「Urban GX Village」において、環境配慮を日々の暮らしやまちづくりの中に自然に根づくものとして捉え、自然と都市が融合する新しいライフスタイルを提案し、2050年の未来に向けた持続可能な都市生活のあり方を示します。

「GREEN」には、花や緑にとどまらず、持続可能性や共生、環境と調和した社会の実現への思いを、「LIFESTYLE」には、一人ひとりの暮らし方や日々の選択が未来をつくるという考えを込めています。また、“種から育み、つながる未来”には、未来への可能性は大きな変化からではなく、一人ひとりの小さな行動や意識の変化という「種」から始まるという考えから、その種が育まれ、人と人、地域と地域、自然と都市がつながることで、より良い未来を共創していく姿を表現しています。

3. 出展エリア

「Urban GX Village」

4. 出展メッセージ

「ともに、『美しい時代へ』」

東急グループのグループスローガンである「美しい時代へ」をスローガンに、来場者、地域、関係者の皆さまとともに、持続可能で心豊かな社会を育んでいきたいという思いを込めています。

ここでいう「美しい」とは、景観や見た目だけを指すものではありません。自然と調和し、人と人がつながり、誰もが心豊かに暮らせる社会そのものを表しています。

また、「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」は、自然と都市が融合する新しいライフスタイルであり、次世代の暮らしを来場者の皆さまとともに育んでいく共創の場を目指すものです。東急グループは、未来のまちや暮らしの姿を提示するだけでなく、一人ひとりがその未来をともに考え、ともにつくる存在であることを感じていただける機会を創出していきます。

5. 建物デザイン

「とうきゅうグループ館」は、上空から見たときに寄り添う形の「種」を表現したデザインです。植物の「種」が持つ多様な形や大きさ、個性をモチーフとし、それぞれ異なる“種”が寄り添うように連なり、発芽し、未来へとつながっていく姿を表現しました。

そこには、「一人ひとりの行動が、やがて大きな変化を生む」というメッセージを込めています。また、来場者の目線に近い膜屋根には、やわらかな光を取り込みながら人々をやさしく包み込む空間をつくる、という考えを取り入れています。来場者の皆さまとともに、新たな「種」を育む共創体験の場を目指します。

とうきゅうグループ館 建築コンセプト 種が寄り添い、未来へ育つデザイン



植物の種が持つ多様な形や大きさに着想

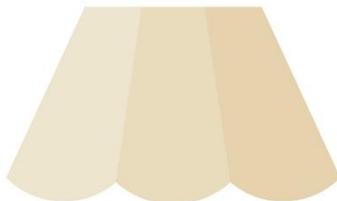
異なる種が寄り添い、集まるかたちを建築に展開

「とうきゅうグループ館」外観イメージ

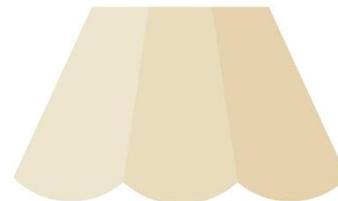
6. ロゴマーク

出展テーマ「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」と、未来へ向けて育まれていく「種」のイメージを視覚的に表現したものです。

あわせて、本ロゴマークは、種をイメージした建物の屋根をモチーフとしており、建物デザインとの連動を図っています。建築とビジュアルの両面から、未来へ向けて育まれていく生命力や広がり、人・社会・自然がつながっていく姿を表現しています。東急グループらしい親しみやすさと、未来志向のメッセージを両立させたデザインとしています。



とうきゅうグループ館
Tokyu Group Pavilion



Tokyu Group Pavilion
とうきゅうグループ館

7. 特設サイト

東急グループは、GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)における「とうきゅうグループ館」の出展に向け、特設サイトを本日公開しました。今後、展示内容や各種取り組み、共創に関する情報などを継続的に発信していきます。

特設サイトURL: <https://tokyugroup-greenexpo2027.jp/>